



東山通信 10月号

京都市立東山総合支援学校
令和5年9月29日
校長 井尻 滋明

例年になく残暑が厳しい日が続きましたが、ようやく陽射しが柔らかくなり、日中も涼しい風が吹き、秋を感じる日々となっています。

10月10日(火)から後期が始まります。前期同様、日々の授業や実習等を一生懸命に取り組み、自分自身の課題達成を目指してください。

季節の移り変わりの際は、体調を崩しやすい時期でもあります。食事、休養、睡眠などしっかり取り、体調の自己管理をしっかりしていきましょう。

【令和5年度 東山祭スクールフェスティバル】

9月15日(金)に「令和5年度 東山祭スクールフェスティバル」を実施しました。

今年度のテーマは「輝け！一人一人の個性！ やるなら全力で Let's have fun」でした。午前中の各サービス発表では、各サービスとも練習を積み重ね、工夫を凝らしていました。生徒たちは堂々と発表に取り組み、日頃の学習の成果を見せていました。

午後からは各学年や部活動の取組を体育館で発表をしました。こちらも全取組とも、練習を積み重ね本番を迎えました。セリフを言う際に、気持ちが入り涙ぐむ場面もあるなど、生徒たちの一生懸命に取り組む姿を見ることができました。テーマにあるように全発表とも全力で取り組み、笑顔と感動に満ち溢れたスクールフェスティバルでした。



【1年生 地域コミュニケーション「清掃演習」】

1年生 地域コミュニケーション「清掃演習」では、近隣の三十三間堂様や妙法院様に清掃演習をしています。校内での活動で培った力を校外にて発揮しています。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう！



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙回収等へお出ください。
ごみの減量に取り組んで、京都の美しいまちを守りましょう。



ごみちゃん